

ボーリング柱状図

調査名 大野海岸早時地区海岸 海岸保全事業に伴う業務委託

ボーリングNo. 5 1 3 2 3 2 6 3 0 0 0

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Bor. No. 2		調査位置	広島県廿日市市大野早時			北緯	34° 18' 08.4631"			
発注機関	広島県西部建設事務所廿日市支所			調査期間	平成29年12月19日～平成29年12月21日			東経	132° 17' 36.7846"		
調査業者名	主任技師			現代代理人	コア鑑定者			ボーリング責任者			
孔口標高	CDL	角	方	地盤勾配	使用機種	試験機	ハンマー	ポンプ			
総掘進長	2.90m	180° 上下 0°	北 0° 270° 西 180° 南 東	鉛直 水平0° 90°	東邦D1-B	ヤンマー-NFD12	半自動型	東邦BG-3B			

標尺	層厚	深度	柱状	土質	色	相対	相対	記	粒	孔	標準貫入試験				原	試	試	室	掘		
											度	10cm	打	N						度	験
m	m	m	図	分	調	度	度	事	度	内	深	度	度	度	度	度	度	度	度		
2.85 2.80	0.05 0.05	0.05 0.10	アスファルト 砕石	舗装	淡青	緩い		表層5cmはアスファルト。 路盤材。φ10~20mm角礫。													
1			礫混じり砂質土		淡褐	緩い		盛土。 細~中粒のまさ土。 φ5~30mmの垂角礫や角礫が混じる。 礫の基質は風化した花崗岩。			1.15 1.45 2.15 2.45 3.15 3.45	1 1 2 2 1	2 2 3 2 2	5 6 6 5 5							
4			礫混り砂		淡褐	中い		埋土。 中~粗粒の砂又はまさ土。 φ5~30mmの角礫や垂角礫が多く混じる。 掘削水の逸水が不規則に続く。 概ね粒径の揃った細粒砂。 少量のシルト分を含む。 φ1mm程度の石英や貝殻の細片が混じる。			4.15 4.45 5.15 5.45 6.15 6.45	4 4 4 5 5	4 3 7 11 13	11 16 27 30							
7			風化した花崗岩		淡青灰	中い		細~粗粒のまさ土又はφ5mm以下の風化礫片状。淡青灰色に変色し、カリ長石や角閃石の細粒化が進行する。 軟岩1。 石英は汚染されるものの、φ2mm程度の細礫状で多く残る。 中~粗粒のまさ土又はφ10mm以下の風化礫片状。 カリ長石や角閃石は細粒化が進み微細砂又は軟質な礫状をなす。			7.15 7.34 8.10 8.26 9.00 9.05	21 21 27 23 50 9	29 9 6 6 50 9	50 16 16 16 50 50							